

ソラマメ栽培で生涯現役

熊本市では、4年ほど前から、高齢者でも手軽に取り組める品目としてソラマメの作付けが増えています。

ソラマメは、10月下旬～11月上旬に播種し、5月中旬に収穫します。露地栽培のため栽培コストが安価で、防除や誘引などの栽培管理の労力が少なく、収穫物も軽量であるため高齢者でも取り組み易い品目です。JA熊本市管内では、同様の目的で茎ブロッコリーが普及していますが、茎ブロッコリーの栽培終了後にソラマメの収穫期が来ることから、組合せ栽培ができる品目として注目されています。

現在、旧飽田・天明地区を中心に約20戸で2haほど栽培されていますが、JA熊本市では、管内全域6カ所で試験的な栽培を行い、高齢農家が健康で生涯活躍できる品目として普及を図っているところです。

(熊本市支部：堤)



栽培中のソラマメ（1月、畠口町）